

B

【別冊】

日本みどりのプロジェクトの推進



しあわせ信州

令和2年10月25日 日本みどりのプロジェクト 設立

**長野県、高知県、三重県、鳥取県、熊本県、
（一社）長野県観光機構と（公財）大阪観光局の7者により
「日本みどりのプロジェクト推進協議会」を設立しました。**



<日本みどりのプロジェクト推進協議会とは>

異常気象やコロナ禍により環境問題と経済回復の同時達成を目指す「グリーンリカバリー」が各国で叫ばれる中、本協議会に参画する自治体が、自然との共生・調和、生態系の維持を前提とした社会経済モデルへの転換と脱炭素社会・SDGs実現を目的として、自然資源（みどり）を核に都市と地方が連携し、Withコロナ時代における自然豊かな地方での様々な事業・しごとの創出を産官学連携して行っていくものです。

「日本みどりのプロジェクト」令和3年度活動方針



<p>①2025大阪・関西万博 「日本の自然のショーケース」 プロジェクト</p>	<p>2025大阪・関西万博において、日本の各地域を代表するような自然・日本発の先進的環境技術等を情報発信する「日本の自然のショーケース」の実現に向け準備する。</p>
<p>②Green Recovery プロジェクト</p>	<p>産学官連携でのイノベティブなアイデア・技術により、コロナ禍からの経済回復と環境問題解決を同時に推進する。</p>
<p>③GO GREEN プロジェクト</p>	<p>日本旅行と参加自治体を中心となり、国立・国定公園の魅力（ストーリーの要素）を経験・共有できる旅、滞在型旅行・ワーケーションを創出する。消費者はこの体験を通して自然保護の大切さと同時に、脱炭素・脱プラなどCO2削減に向けたテーマについての意識が高められるような素材を取り入れ、ライフスタイルに取り入れることを目指す。</p>
<p>④ONE GREEN プロジェクト</p>	<p>都市と地方が連携し、地方における植樹や、都市緑化のための取り組みを行うと共に、日々の生活空間にみどりの素晴らしさを取り入れることでQOLを向上させる。</p>
<p>⑤National Park プロジェクト</p>	<p>関係機関と連携し、国立・国定公園等における保護と利用の推進を行う。</p>

Go Greenプロジェクト (学ぶ)

「気候変動の影響を自然の中で学ぶ教育旅行等の推進」

都市部自治体には森林環境譲与税の活用を提案

● 「みどりの学習旅行」の推進

- ・ **森林・里山を活用したSDG s 達成のための教育旅行**
プログラムを旅行会社と協力して造成し、都市部の中学校、高校等に向けてプロモーションを行う。
- ・ 体験メニュー：植樹など森林整備、木工体験、山菜やきのこの採取・栽培、森林セラピー、模擬ハンター体験 など

※森林の保全や木材の利用に関する普及啓発等には、都市部に譲与された森林環境譲与税の活用も可能



● 新たな自分を再発見する 「特別な体験」を造成促進



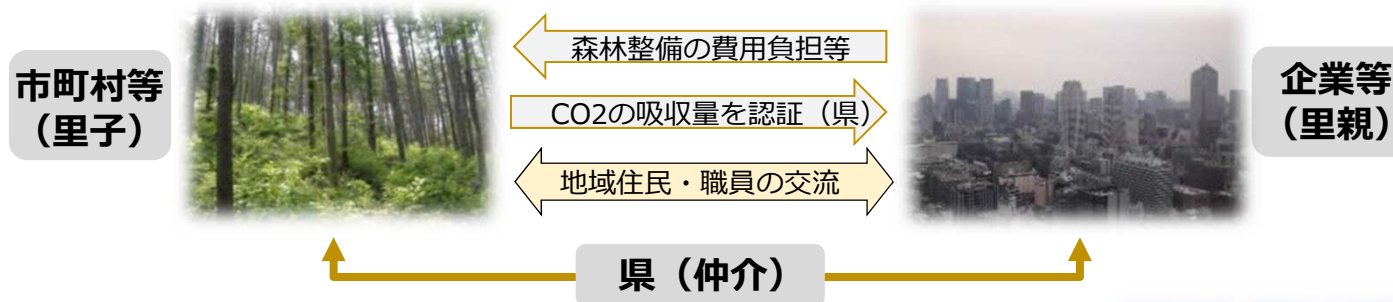
- ・ 自然保護の観点から**人数を制限**するコンテンツの開発
- ・ **期間限定**で見ることが出来るコンテンツの開発
- ・ 予め旅行商品の中に自然環境を保護する料金が含まれている**寄付型旅行**の造成 など

One Greenプロジェクト (増やす)

企業や学校等との協働による植樹、都市緑化の推進

● 森林（もり）の里親制度を活用した企業との連携を拡大

- ・山村地域と森林保全活動に関心のある企業とを、県が仲介して結びつけ、住民・企業・行政が連携して森林の整備や相互の交流を進める
- ・これまでに141件の契約が締結（平成15年～）



● 都市部住民等との協働による植樹活動を推進

- ・長野県内のスキー場等開発跡地での植樹を、都市部住民や地域の子供たち等の協働により行い、持続的な森林の復旧、維持を図る



「ABMORI」の様子
R元.6.1 志賀高原のスキー場跡地にて1,500人の参加者により1万本の苗を植樹

National Park プロジェクト（活かす）

関係機関と連携した国立・国定公園等における保護と利用の推進

自然公園の利用環境充実と、他県と連携した国への政策提言の実施

● 自然公園のオープン化

- ・ 国定、県立自然公園の利用促進に向けた市場調査

● 山小屋を通じた登山環境の向上

- ・ 山小屋関係団体が自ら行う登山道整備の支援充実

● 利用環境・滞在環境の上質化

- ・ 自然体験ガイドの養成
- ・ 廃屋の撤去、電線類の地中化、Wi-Fi環境の整備など
国への政策提言

